

# 東北地方 1か月予報

(12月29日から1月28日までの天候見通し)

平成19年12月28日  
仙台管区気象台発表

## <予想される向こう1か月の天候>

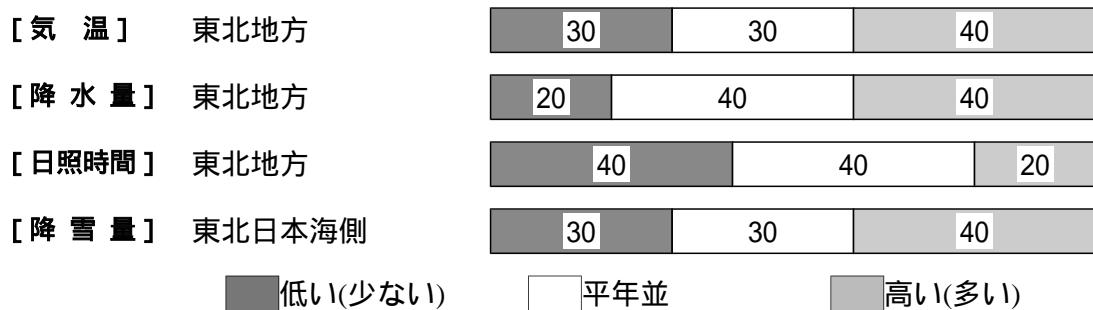
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北日本海側は平年に比べて曇りや雪または雨の日が多いでしょう。東北太平洋側は平年に比べて晴れの日が少ないでしょう。

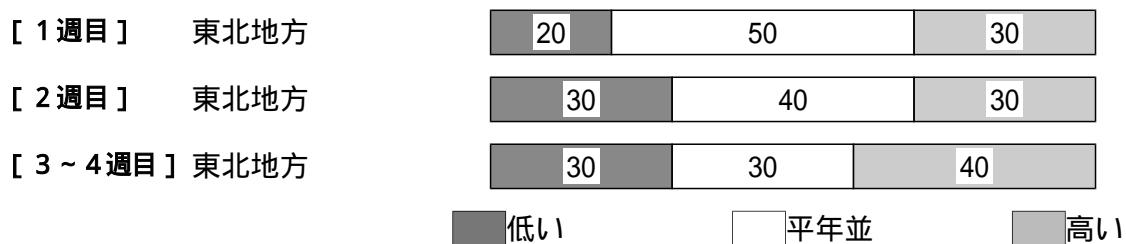
向こう1か月の降水量は、平年並または多い確率がともに40%です。日照時間は、平年並または少ない確率がともに40%です。

週別の気温は、1週目は平年並の確率が50%です。

## <向こう1か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率(%)>



## <気温経過の各階級の確率(%)>



## <予報の対象期間>

1か月 : 12月29日(土) ~ 1月28日(月)

1週目 : 12月29日(土) ~ 1月4日(金)

2週目 : 1月5日(土) ~ 1月11日(金)

3~4週目 : 1月12日(土) ~ 1月25日(金)

## <次回発表予定等>

1か月予報:毎週金曜日 14時30分 次回は1月4日

3か月予報:1月24日(木) 14時

## <参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と1週目、2週目、3～4週目の平均気温)

	気温 ( )	降水量 (mm)	日照時間 (時間)	降雪量 (cm)	気温( )		
					1週目	2週目	3～4週目
青森	-1.2	145.3	56.4	246	-0.3	-0.8	-1.6
深浦	-0.1	99.6	31.6	120	1.0	0.3	-0.5
むつ	-1.3	94.1	76.3	161	-0.3	-1.0	-1.7
八戸	-0.9	48.0	132.7	97	0.0	-0.6	-1.3
秋田	0.2	119.9	45.5	136	1.1	0.5	-0.2
盛岡	-1.8	52.7	122.1	107	-0.9	-1.6	-2.3
大船渡	1.0	44.4	147.8	20	1.9	1.3	0.5
宮古	0.5	51.4	160.6	35	1.5	0.8	0.0
仙台	1.7	33.6	150.4	31	2.6	2.0	1.3
石巻	0.8	34.4	165.4	2	1.7	1.0	0.4
山形	-0.3	76.6	88.9	158	0.7	0.0	-0.7
新庄	-1.1	184.6	42.1	274	-0.3	-0.9	-1.5
酒田	1.7	157.5	40.3	137	2.8	2.0	1.2
福島	1.7	45.0	134.5	85	2.5	1.9	1.3
若松	-0.5	81.3	78.6	179	0.3	-0.2	-0.9
白河	0.4	31.2	160.1	57	1.2	0.6	0.0
小名浜	3.8	46.7	188.2	0	4.6	4.0	3.4

なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971～2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差( )	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.3～+0.6	74～102	97～106	85～103
東北日本海側	-0.3～+0.5	91～109	95～109	92～112
東北太平洋側	-0.3～+0.6	58～100	96～104	71～101

(3) この予報期間の1週目、2週目、3～4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3～4週目
東北地方	-0.4～+0.8	-0.7～+0.7	-0.6～+0.9
東北日本海側	-0.4～+0.8	-0.7～+0.7	-0.5～+0.8
東北太平洋側	-0.4～+0.9	-0.7～+0.8	-0.6～+0.9

## <参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

# 東北地方 1か月予報解説資料

平成19年12月28日 仙台管区気象台

## 1. 出現の可能性が最も大きい天候

### 向こう1か月(12月29日～1月28日)：

冬型の気圧配置となる日が多いですが、一時低気圧の影響を受けるでしょう。東北日本海側は平年に比べて曇りや雪または雨の日が多いでしょう。東北太平洋側は平年に比べて晴れの日が少ないでしょう。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

### 1週目(12月29日～1月4日)：

期間のはじめは低気圧の影響で雨が降るでしょう。その後は冬型の気圧配置となり、東北日本海側や東北太平洋側の内陸部では雪が降る見込みです。東北太平洋側の沿岸部では、晴れの日があるでしょう。気温の変動が大きい見込みです。なお、発達する低気圧や強い寒気の影響で、期間の中頃にかけて大荒れの天気になるおそれがあります。

平均気温は平年並の確率が50%です。

### 2週目(1月5日～1月11日)：

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雪の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

### 3～4週目(1月12日～1月25日)：

冬型の気圧配置となる日が多いですが、一時低気圧の影響を受けるでしょう。東北日本海側は平年に比べて曇りや雪または雨の日が多いでしょう。東北太平洋側は平年に比べて晴れの日が少ないでしょう。

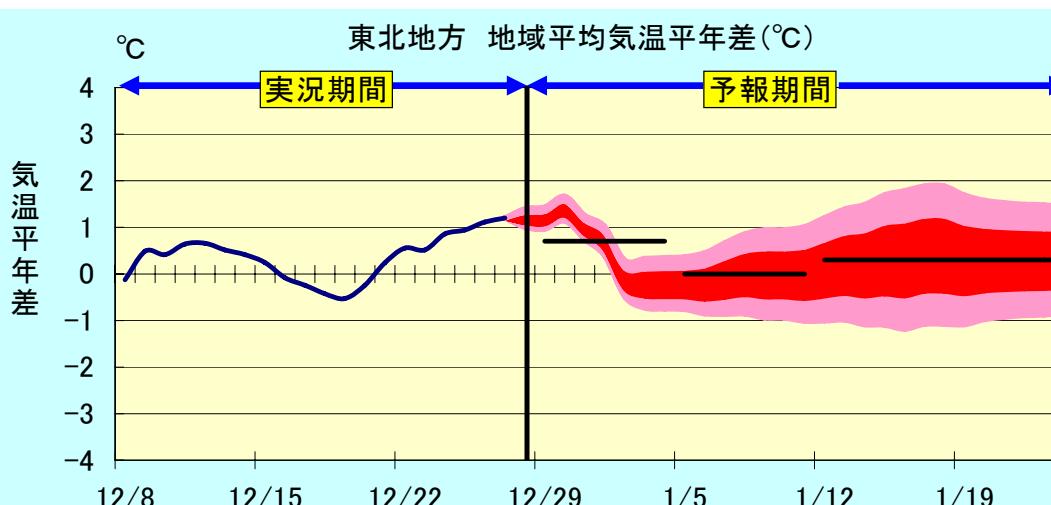
平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3～4週目
東北日本海側	4.7日	1.2日	1.1日	2.4日
東北太平洋側	17.5日	4.3日	4.4日	8.8日

## 2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1週目、2週目、3～4週目ともに平年付近の予想となっている。



\* 実況期間(図の左側)の太い実線: 東北地方の平均気温平年差の実況値。(7日平均値)

\* 予報期間(図の右側)には7日平均気温の予測に対する信頼の程度が40%の幅(濃い赤の範囲)と信頼の程度が70%の幅(濃い赤と薄い赤の範囲)を表示

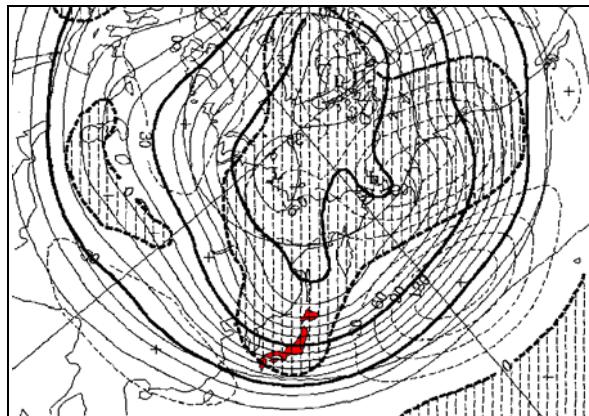
\* 水平な3本の実線: 予報期間の1週目、2週目、3～4週目についての多数の平均。

### 3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500 hPa 予想天気図)

1か月平均：北極付近は負偏差で、北極振動は寒気蓄積傾向だが、シベリアから日本付近は負偏差で、一時寒気の南下が見込まれる。

1週目：日本付近は中国東北区から南海上にかけて負偏差だが、極付近に中心を持つ負偏差で、寒気は蓄積傾向であり、日本付近への寒気の南下は一時的な見込み。東日本以北には強い降水域がかかり（図略）、東北地方は雪または雨の日が多く見込まれる。

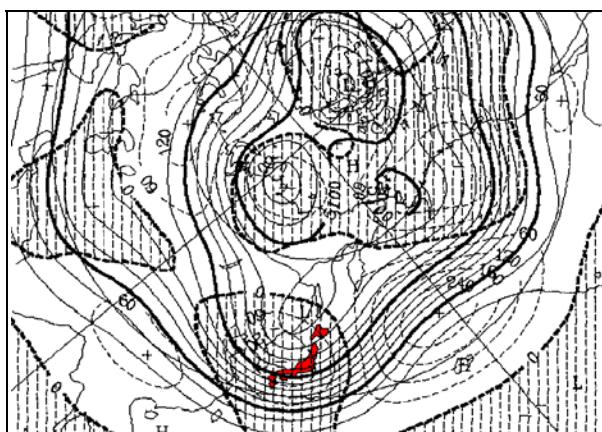
2週目：北極付近から高緯度にかけて負偏差で、北極振動は寒気蓄積傾向。日本付近は北海道を除き正偏差で、寒気の南下は弱い見込み。



1か月平均 500hPa 予想天気図

(図の見方は1, 2週目と同じ)

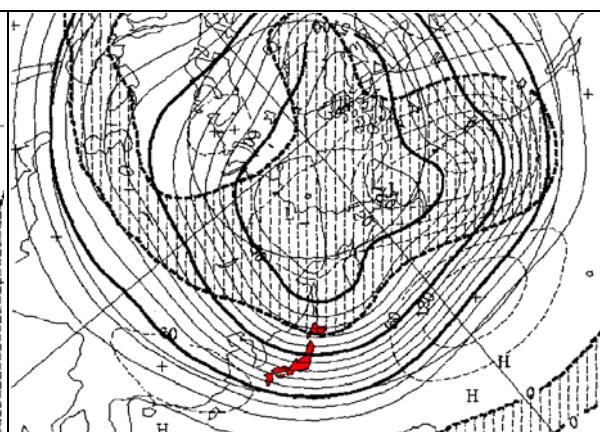
ただし平年差の間隔は 30m 毎)



1週目平均 500 hPa 予想天気図

実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、平年差（間隔 60m）

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

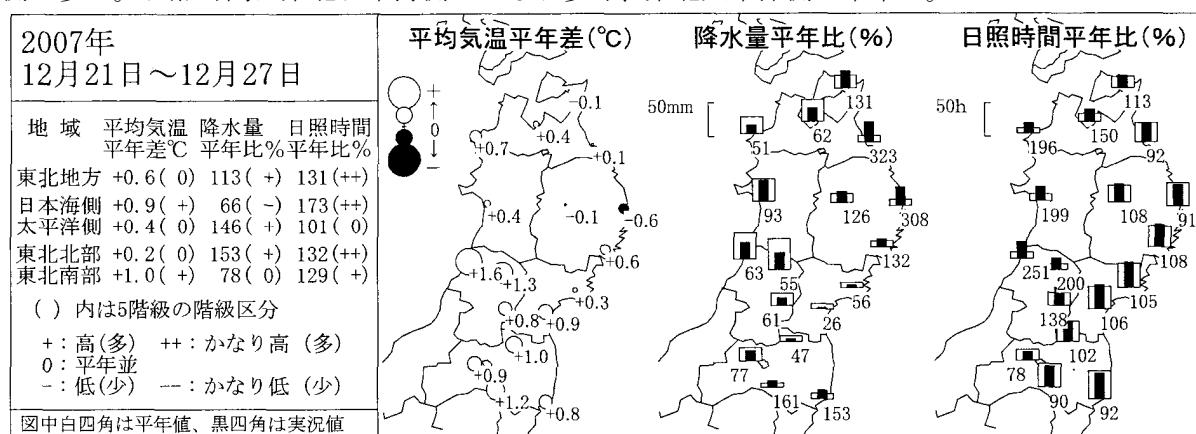


2週目平均 500 hPa 予想天気図

### 4. 最近1週間（12月21日～12月27日）の天候の経過

この期間、低気圧や前線が短い周期で通過し、期間の前半を中心に曇りや雨または雪となるところが多かった。低気圧の通過後は一時冬型の気圧配置となつたが、その後移動性の高気圧におおわれ晴れとなるところが多かった。

平均気温は東北北部で平年並、東北南部で高い。降水量は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で多い。日照時間は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で平年並。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

# お知らせ

## 平成 20 年の季節予報発表日について

平成 20 年の季節予報発表日は次のとおりです。

	1か月予報	3か月 予報	暖候期 予報	寒候期 予報
1月	4日、11日、18日、25日	24日		
2月	1日、8日、15日、22日、29日	25日	25日	
3月	7日、14日、21日、28日	25日		
4月	4日、11日、18日、25日	24日		
5月	2日、9日、16日、23日、30日	22日		
6月	6日、13日、20日、27日	25日		
7月	4日、11日、18日、25日	24日		
8月	1日、8日、15日、22日、29日	25日		
9月	5日、12日、19日、26日	25日		25日
10月	3日、10日、17日、24日、31日	23日		
11月	7日、14日、21日、28日	25日		
12月	5日、12日、19日、26日	25日		

この件に関するお問い合わせ先：仙台管区気象台技術部気候・調査課統計係  
Tel : 022-297-8110